

## 練習問題解答例

<http://www.math.kobe-u.ac.jp/HOME/higuchi/index.html>

練習問題 3.2  $\{X_n\}_{n=1}^{\infty}$  は独立で各  $n \geq 1$  について  $X_n$  はパラメータ  $n^{-1/4}$  のポアソン分布に従うとき、大数の強法則を使って確率 1 で

$$\frac{X_1 + X_2 + \dots + X_n}{n} \rightarrow 0 \quad (3.1)$$

を示したい。各  $X_n$  の平均と分散を求め、 $Y_n = X_n - E(X_n)$  について定理 3.3 が成り立つことを確かめよ。 $X_n = Y_n + E(X_n)$  だから上の式 (3.1) が成り立つことを確かめよ。

解答 まず  $Y_n$  に対して大数の強法則が成り立つことを見る。

$$E(Y_n) = E(X_n - E(X_n)) = E(X_n) - E(X_n) = 0$$

で、従って

$$V(Y_n) = E(Y_n^2) = E((X_n - E(X_n))^2) = V(X_n) = n^{-1/4}$$

となり、

$$\sum_{n=1}^{\infty} \frac{V(X_n)}{n^2} = \sum_{j=1}^{\infty} n^{-9/4} \leq 1 + \int_1^{\infty} x^{-9/4} dx = \frac{9}{5} < \infty$$

だから定理 3.3 により

$$\frac{Y_1 + \dots + Y_n}{n} \rightarrow 0 (n \rightarrow \infty) \quad a.s.$$

が成り立つ。 $X_n = Y_n + E(X_n) = Y_n + n^{-1/4}$  だから、

$$\frac{1 + 2^{-1/4} + \dots + n^{-1/4}}{n} \leq \frac{1}{n} \left( 1 + \int_1^n x^{-1/4} dx \right) = \frac{1}{n} \left( 1 + \frac{4}{3} (n^{3/4} - 1) \right) \rightarrow 0$$

とあわせると  $X_n$  に対する大数の強法則が成り立つことが言える。

講評 大体半分ぐらいの人がわかっている感じです。おいしいのは

$$\sum_{j=1}^n k^{-1/n}$$

が計算できなくて諦めた人。上のように積分と(面積の)比較をするといいいのでしたね。